

## 開催報告

国際シンポジウム題名	京都大学-UCLA 合同国際シンポジウム：物理学の進展と医学応用(物理学、ナノ材料科学のバイオ、医療応用)	
開催日	平成 30 年 11 月 15 日～ 平成 30 年 11 月 16 日( 2 日間)	
主催部局	高等研究院 物質-細胞統合システム拠点(iCeMS)	
協力部局名		
開催地	国名	米国
	開催地	ロサンゼルス
	会場名	UCLA(CNSI オーディトリウム)
共催大学・機関名	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)	
シンポジウム開催概要	<p>高等研究院 iCeMS は「物質」と「細胞」の融合研究をテーマとした研究拠点として、分野・領域を超えて研究を続けている。2010 年に UCLA のカリフォルニア・ナノシステム研究所(CNSI)と学術交流協定を締結し、2017 年からは、京都大学-UCLA 間のクロスアポイントメント契約となった玉野井冬彦 iCeMS 特定教授を軸として両校間の連携が一層発展、今回のシンポジウムは、両校の協力体制の多様化と強化を図るとともに、「融合研究」をテーマに「物理学・ナノ材料・がん研究」という、新たな学際研究への発展に寄与することを目的として開催した。</p> <p>2 日間にわたるシンポジウムでは、ナノ材料の合成化学、物理学や生物学、ナノ材料の応用(がんおよび感染症、脳神経イメージング、生物活性気体のコントロール)、バイオインタフェースとしてのナノ材料、高分子と生物学などを切り口に、8 つのセッションを行い、世界の第一線で活躍する研究者ら 24 名が発表を行った。両校および学外機関から 180 名を超える参加者を得て、異なる分野の研究者が一同に介して最新の研究成果を共有し議論を交わす機会となった。</p>	
シンポジウム開催報告をホームページに掲載している場合の URL	<p>開催報告(京都大学 HP):  <a href="http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/events_news/department/koto-kenkyu-in/news/2018/181116_1.html">http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/events_news/department/koto-kenkyu-in/news/2018/181116_1.html</a></p> <p>シンポジウムの HP(CNSI, UCLA):  <a href="https://cnsi.ucla.edu/events/kyoto-ucla-symposium/">https://cnsi.ucla.edu/events/kyoto-ucla-symposium/</a></p>	
参加者数(聴衆を含む)	185 人	